

# 議会議事録



駅西公園

題字制作

東西公民館書道講座

大滝由紀子さん

6月定例会

令和7年8月号

No.160

発行:裾野市議会

主な内容

6月定例会の審査内容

一般質問で市政を問う

意見交換会を開催

# 委員会審査の概要

## 補正予算

### 総務分科会

#### 国からの補助金が大幅減額！ (財政課)

- 問** 財政調整基金繰入金が必要になった理由は。
- 答** 国から示された補助金と必要な財源を比較して、繰入金の歳入を確定した。

#### 家屋評価システム改修 (税務課)

- 問** 家屋評価システム改修を当初予算に計上しなかった理由は。
- 答** 標準化のシステム改修であるが、明確な国庫補助メニューが示されなかったため。

#### 市役所本庁舎空調の応急処置 (公共施設経営課)

- 問** 本庁舎の経年劣化している空調設備の改修工事は、何のために行うか。
- 答** 根本的な設備改修の設計と工事に2年間程度は必要なため、その間、維持させるための修繕を行う。

#### スタートアップ事業<sup>(※1)</sup>を 本格化！ (渉外課)

- 問** スタートアップイベント事業とは、どのような内容を想定しているか。
- 答** スタートアップによる市内視察や課題検証、市内事業者との交流、意見交換を行う。

### 厚生文教分科会

#### 放課後児童室の待機児童ゼロへ (教育総務課)

- 問** 西小学校放課後児童室を増設する内容は。
- 答** 年度当初27人の待機児童がいた。新たに60人程度受け入れ可能な施設を借用し、8月を目途に開設する予定。

#### TOKYO2025デフリンピック<sup>(※2)</sup> 観戦事業のねらい(総合福祉課)

- 問** 事業を企画した目的は。
- 答** 小学生高学年から高校生の年代を対象に、障がいへの理解や、障がい者への支援の機運を高め、福祉教育の一環として企画している。

#### 借地解消の取り組み (幼稚園・保育園課)

- 問** いずみ幼稚園の敷地購入の補正予算計上に至った経緯は。
- 答** 令和7年度に入り土地所有者との協議がまとまったため。

### 産業建設水道分科会

#### 燃料・タクシー券の配布で地域事業者 と市民の支援を(産業観光スポーツ課)

- 問** 燃料・タクシー券の配布事業で、実施に至った理由や支援メニューを選定した背景は。
- 答** 庁内での検討は1月頃から行われていたが、4月に内容が確定したため当初予算には間に合わず6月補正となった。多くの世帯に届きやすく、地域事業者支援にも繋がることから、紙券による配布が選定された。



#### 16年ぶりの都市計画図更新 (都市計画課)

- 問** 都市計画基本図(白図)更新の経緯や必要性は。
- 答** 補助金の採択時期や財政当局との調整で補正対応となった、地図が現況に合わず、市民や事業者に不便を与えていたため更新の必要があるため。

(※1) スタートアップ事業…革新的なアイデアや技術をもとに新たな市場やビジネスモデルを創り出す取り組み。

(※2) デフリンピック…4年ごとに開催されるきこえない・きこえにくい人のためのオリンピック。

# 令和7年6月定例会の審議議案と結果



## 全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
報第3号	令和6年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 裾野駅周辺整備事業、平松深良線街路事業、小学校・中学校特別教室エアコン設置事業など、16件、合計5億6,553万4,000円を繰越した。	了承
報第4号	令和6年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告 市道1-5号線災害復旧事業など、合計5,892万4,100円を繰越した。	
報第5号	令和6年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 市道1264号線道路改築事業及び岩波駅前広場等改築事業など、合計5事業、11億7,453万8,000円を繰越した。	
報第6号	令和6年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計事故繰越し繰越計算書の報告 市道1-12号線道路改築事業の3,161万4,114円を繰越した。	
報第7号	令和6年度下水道事業会計予算繰越計算書の報告 公共下水道事業経営戦略改定事業891万円を繰越した。	
報第8号	土地開発公社の経営状況 令和6年度決算など地方自治法の規定により報告する。	
報第9号	専決処分) 交通事故に係る損害賠償額の決定及び和解 山梨県南都留郡山中湖村山中地先にて前を走行する相手方車両が信号機前で減速し、気づくのが遅れた当方車両の減速が間に合わず追突した。	承認
承認第2号	専決処分) 令和6年度一般会計補正予算(第13回) 制度廃止された自動車取得税交付金の交付決定を受けたことにより、当該の歳入項目を設置する。	
承認第3号	専決処分) 税条例の一部を改正 地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の施行日に合わせ、専決処分により本条例の一部を改正した。	
承認第4号	専決処分) 都市計画税条例の一部を改正 地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の施行日に合わせ、専決処分により本条例の一部を改正した。	
承認第5号	専決処分) 国民健康保険税条例の一部を改正 地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令の施行日にあわせ、専決処分により、本条例の一部を改正した。	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること 令和7年9月30日に任期満了となる1名の委員を再推薦する。	適任
第50号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任 令和7年9月26日に任期満了となる1名の委員を引き続き選任する。	同意
第51号議案	条例改正) 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正 情報システムの標準化に伴い、マイナンバーの独自利用を行う事務に、住登外者の情報の管理に関する事務を加えるため本条例の一部を改正する。	原案可決
第52号議案	条例改正) 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正 基準となる省令の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する。	
第53号議案	条例改正) 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正 基準となる内閣府令の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する。	
第54号議案	訴えの提起(建物退去土地明渡請求事件) 市道1-12号線道路改築事業に伴う用地取得のため、建物の撤去及び土地の明け渡しを求める訴えを提起する。	
第55号議案	建設工事請負契約の締結(令和6年度 都市構造再編集中支援事業(繰越明許) 市道1264号線橋梁上部工新設工事(曲線橋)) 契約金額1億5,950万円で、極東興和(株)静岡営業所と請負契約を締結する。	
第56号議案	建設工事請負契約の締結(令和7・8年度 東富士演習場関連公共施設(教育文化施設:裾野市民文化センター改修) 整備事業 裾野市民文化センター大ホール改修工事) 契約金額3億4,100万円で、渡辺建設(株)と請負契約を締結する。	
第57号議案	物品購入契約の締結(令和7年度 東富士演習場周辺無線放送施設設置助成事業(裾野市) 防災行政無線(固定系) 戸別受信機購入) 防災行政無線 戸別受信機2,500台を、契約金額1億1,247万5,000円で、(株)国際電気 静岡営業所と購入契約を締結する。	
第58号議案	令和7年度一般会計補正予算(第1回) 既定の予算の総額から1億3,300万円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ235億5,900万円とする。また、債務負担行為補正により債務負担行為を追加し、地方債補正により地方債を追加・変更する。	
第59号議案	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回) 令和7年度国民健康保険事業費納付額が県からの通知により確定したことから、各項目間の増減調整を行う。	
第60号議案	令和7年度企業版ふるさと納税地方創生特別会計補正予算(第1回) 既定の予算総額に1,024万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ13億3,179万4,000円とする。主な内容は、国庫補助金の内示に伴う減額、及び事業進捗による補償費の増額。	
第61号議案	令和7年度一般会計補正予算(第2回) 既定の予算総額に1,300万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ235億7,200万円とする。内容は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増額が5月27日に閣議決定され、内示が行われたことを受け、燃料(ガソリン・軽油・灯油)・タクシー券の増額を行う。	
議員提出議案 第5号	議員派遣 県内市町の議員との交流及び議員としての資質の向上を図るため、7月11日に静岡市で行われる県市町議員研修会へ議員派遣を行う。	

# 11人が一般質問で市政を問う



きむら のりゆき  
木村 典由

## 1. 手話言語条例の施行による今後の「情報のバリアフリー」の実現について

**問** 火災情報の内容をLINEで配信する考えは。

**答** 三島市ではLINEによる火災情報の配信が行われており、情報取得の公平性の観点から、裾野市としても富士山南東消防組合への働きかけを強め、構成市町間でサービスの

統一化を図っていく考えである。

**問** 定時放送やお悔やみ情報など、聴覚に障がいのある方への情報提供の強化は。

**答** 定時放送の内容は、市公式LINEの拡張機能から確認可能であり、登録方法は「広報すその」に掲載し周知していく。お悔やみ情報は、配信範囲や影響を考慮しつつ、家族の希望や理解を前提に、市民ニーズや発信方法を今後も研究していく。聴覚などに障がいのある方へ市からの情報が届くよう、市公式LINEなどの登録の案内にも努めていく。



みとみ みよこ  
三富 美代子

## 1. せせらぎ児童公園の今後の整備方針は

**問** 市営プール跡地まで拡張された「せせらぎ児童公園」の全体像や今後の整備方針、公園の方向性は。

**答** 立地状況から、公園を中心としたエリアの全体像を「市民の憩いの空間」と考え、福祉保健会館内「すこっぶ」と併せて、親子、多世代の交流の場として自由に施設を行き

来できるエリアにしたい。また、サウンディング調査を行っており、民間活力を取り入れた整備の検討を進めている。

## 2. 災害時の安心・安全対策の強化を

**問** 学校体育館の空調（エアコン）設備の設置への見解は。

**答** 夏場の体育施設の稼働状況という教育的な面、避難所開設状況という防災上の面からも、早急に進めるべきと判断した。広域避難地である学校を中心に、複数校の空調整備を進めていく方針で、地区ごとのバランス、使用頻度などを考慮した優先順位付けを行いながら整備方針を固めたい。



西小体育館



こばやし しゅん  
小林 俊

## 1. 新川踏切改良工事の即刻着工を

**問** 踏切道改良促進法で指定されている新川踏切、旧県道仙石原新田線の市道1706号線はもの凄く危険な路線だ。危険除去の観点から、岩波駅周辺整備とは切り離して即刻改良工事を着工すべきだ。見直し改善だけでもすぐできないか。又、設計概要、実施時期も含めて地元での説明をして欲しい。

**答** 岩波駅周辺地区まちづくり計画で令和14年からの中長期事業と位置付けている。見直し改善説明会の方法を検討する。



見通しの改善が必要な新川踏切

## 2. 岩波駅周辺整備は地元と連携して進めよう

**問** 5月18日の岩波駅周辺整備説明会では、地元住民と行政とのコミュニケーションがこれまで不十分だったと感じられた。岩波地区の発展は裾野市の発展に非常に重要であり、住民と対面しての話し合いが鍵となる。細心の注意と熱意で続けて欲しい。

**答** コミュニケーションをとるよう努めていく。

と考えるものの、市としても市民との対話の場と、プラスに転じる施策を県と共に検討していく。



ボランティア活動に励む裾野高校生



ますだ ゆうじ  
増田 祐二

## 1. 裾野高廃校の方針に対する市の考えとは

**問** 市唯一の公立高校である裾野高校が将来的に廃校となる方針が県から示された。市の教育やまちづくりに大きな影響を与えるが、市は協議会で何を主張したか。また市民との対話と今後のビジョンをどのように考えているか。

**答** 協議会では高校が無くなることのデメリットや、中駿地区としての地理的優位性を強く訴えたが、県の再編方針は変わらなかった。第一義的には県が市民に説明すべき

## 2. 地域の担い手創出ともなる多文化共生社会を

**問** 人口減少と国の新制度で増加していく外国人材を、地域の担い手として考える多文化共生社会の展望は。

**答** 今後は多文化共生が強みになる可能性もあり、企業や地域のニーズを把握し、関係部署で連携して具体的な取り組みを検討する。教育面でも「多様性に満ちた教育」を学校教育・社会教育の範囲で推進していきたい。

# 11人が一般質問で市政を問う



おおはし かつひこ  
**大橋 勝彦**

## 1. 一人暮らし高齢者の住まい支援と体制強化

**問** 「選べる自立生活環境の整備」という未来志向の住宅政策をまちづくりの柱としてどう位置づけていくか。

**答** 現在策定中の総合計画後期基本計画や市長戦略に位置づけて、福祉部門と建設部門が連携を図り、一気通貫したサービスが提供できるよう取り組んでいく。



かつまた ゆたか  
**勝又 豊**

## 1. 深刻化する孤立の問題に社会的処方

**問** 病院で薬を処方するように、孤立という病に地域の人の繋がりを処方する「社会的処方」と、患者さんの生活や興味をヒアリングし、釣りや編み物サークルなどの地域資源とマッチングする「リンクワーカー」の取り組みに対する見解は。

**答** 心や体の健康課題に対して、関係団体との連携、分野を超えたケース対応で、対象者が必要な社会資源とつ



おかもと かずえ  
**岡本 和枝**

## 1. 公立認定こども園の職員待遇について

**問** 深良・富岡地区公立認定こども園化で、「保育教諭」（幼稚園教諭免許と保育士資格の両方を持つ）は確保できているとのこと。両方の資格を有している会計年度任用職員の待遇改善はされるか。

**答** 会計年度任用職員の給与は、職務に応じて支給している。こども園化によって、同一の職務として勤務する



のりたけ ゆうき  
**則武 優貴**

## 1. 公共施設へのWi-Fi導入と提供方法

**問** 公共施設のWi-Fi整備や提供のあり方を、令和7年度中に一定の方向性や方針の取りまとめることは可能か。

**答** Wi-Fi環境の整備は、施設ごとに判断をしている状況。整理作業は進めているので、考え方について令和7年度

## 2. 持続可能な地域医療体制の構築

**問** かかりつけ医によるオンライン診療の効果は。

**答** 継続的な関係を維持しながら効率的な健康管理ができる。将来の医療体制整備に不可欠と考えている。

**問** 今後どのように進めていこうと考えているか。

**答** 医療体制の一つの柱と位置づけ、通信環境整備や人材育成など、実施上の課題を医師会や住民との対話で明確化することが必要。オンライン診療の可能性を視野に入れた医療体制のあり方を、具体的な手法を検討し前向きに取り組む。



ながら、社会的処方を補完することが可能。マッチングに努めたい。

## 2. 豪雨の災害対応に水門の遠隔操作システムを

**問** 市内の水門へ、遠隔監視カメラと水門開閉遠隔操作システムを導入すべきだが、見解は。

**答** 水害防止のため、水門による水位調整は必要不可欠な作業で、水門開閉作業の安全確保と、確実な水門閉鎖が重要だが、多額のコストがかかるので、システム導入は、国・県の補助事業の研究を行う。



黄瀬川佐野堰

会計年度任用職員に対しては、資格の有無に限らず同じ待遇にする必要がある。

## 2. 美化センター公設整備の補助金制度について

**問** 防衛第8条<sup>※1</sup>（民生安定施設の助成）では、ごみ処理施設への補助割合は10分の5となっている。美化センター公設整備に、この助成制度を使えないか。

**答** ごみ処理施設も対象となるが、防衛施設の人口割合や、防衛施設からのごみ処理計画量の割合によって補助の有無、補助率が異なる。現時点で市は、補助事業の採択基準を満たしており、補助率は10分の3が適用される。

中に取りまとめを行いたい。

## 2. スマートロックシステムとネット予約

**問** 公共施設のスマートロック化の進捗に合わせた、インターネット予約システムの整備は。

**答** 7月以降のシステム公開を目指している。生涯学習センター、東西公民館、市民体育館、運動公園、学校開放施設など、運用手順が整い次第、新システムでの予約が開始できるよう、準備を進めている。



公共施設のキーボックス

# 11人が一般質問で市政を問う



かも ひろみ  
賀茂 博美

## 1. 市の施策への市民意見の反映

**問** 市民に影響のあるサービスの変更時（東西公民館、南児童館、老人会へのヘルシーパーク利用制度の変更など）、市の進め方に対して、市民が混乱する状況となったことは、今後の市への信頼を失いかねない。「変えるときこそ丁寧に向き合う」姿勢が必要であり、市民との向き合いの方針決定の過

程は、また、なぜ市民から大きな声が上がったと思われるか。

**答** 影響の大きい施策や生活に直結する事業は、検討の初期から市民の声を想像し、影響を抑える方法を検討すること、対話や意見交換の時期や手法など、施策の特性や影響に応じた対応を庁内で整理し共有する。市民から声があがったのは、市民への直接的な影響がある施策だからだと考える。直接的な影響がある施策は、どのタイミングでも、一定程度の反発が生じることは避けられないと考える。まずは、市民への説明前に、影響を受ける方の把握、緩和策の検討、初回の対話後に声をどのように受け止めて対応を行うかが、大切と考える。



すぎやま しげき  
杉山 茂規

## 1. 区長・自治会長の業務はどんなものがあるか。

**問** 市から委嘱される区長業務、地区の自治のための自治会長業務には、それぞれどのようなものがあるか。

**答** 区長業務には各種配布物や行政との調整、各種集金、空き家調査などの各種調査のほか、ごみ減量推進協議会委員、地域地震防災指導員、民生児童委員などの委員の人选がある。自治会長業務は、自治組織の代表者であり、組織

の中心的な存在として、会議の開催、各種行事の企画・運営、役員選出など自治会に係る多くの場面に携わっている。

## 2. 区長活動費を活用して、区長負担の分散を！

**問** 区長活動費を区運営費として支給できるようにすることで、政策的に区長業務の分担を進められるが見解は。

**答** 区長の負担軽減策として一考に値する。一方で、その場合は、区長に委嘱している業務を区の業務として位置付けるなどの区長委嘱制度全体の見直しが必要となる。見直しに当たり、庁内での検討のほか、区長・区長連合会、まちづくり推進協議会などで意見を聞きながら検討する必要がある。



ないとう のりこ  
内藤 法子

## 1. 脱会が続く老人クラブの存続へ、市の施策は

**問** 老人クラブは高齢者の仲間づくりを基本に清掃など社会貢献を行っているが、近年、脱会が続き衰退していく状況に有る。加入率の推移は。

**答** 老人クラブの活動は社会貢献活動を通じ健康寿命延伸や介護予防対策に有効。市にとって重要な組織だが、

各議員の一般質問を二次元コードから閲覧できます。

ライフスタイルや価値観の変化で加入率は低下し、令和7年度は加入率4.7%と大きく減少している。

**問** 老人クラブに期待する事と、ヘルシーパークの無料利用の復活や老人クラブ役員の負担軽減、団体運営の支援などの要望への対応は。

**答** シニアが元気なまちは、全体が元気。これからも「支え手」として活躍して頂きたい。高齢者福祉施策全般について、限られた予算を有効に活用し進めていく。運営上の問題・課題に対する要望は、市と社会福祉協議会、老人クラブの三者で協議の場を令和7年度中に設定する。

## 将来投資と財政健全化の両立の基本方針

6月定例会では、非常事態宣言後解除後の財政運営方針と具体例が以下のように示されました。

### 1. 補正予算における厳格な予算編成ルールの設定

- ・補正予算の編成は、国の交付金決定や設備の緊急故障など、明確に定められた6つの基準（メルクマール）を満たす、真に緊急・重要な事業を原則とする。
- ・財政調整基金（市の貯金）は、基金残高10億円程度を維持する範囲内で取崩しを行う。

### 2. 国庫補助金削減への対応（公共事業）

- ・国の補助金が減額された場合、原則として市の事業量もそれに合わせて縮小する。ただし、事業の分割が困難なもの

（例：東名平林II橋）や、市の将来にとって極めて重要な事業（例：駅西土地区画整理事業による「にぎわい創出」）については、市の単独予算を投入してでも計画通り進めるという優先順位付けを行う。

### 3. 市民支援策における多角的視点

- ・本定例会の補正においては、物価高騰対策として、単なる生活支援にとどまらない施策を選択した。



6つの基準（メルクマール）や詳細な内容は、左記の二次元コードから議案質疑をご確認ください。（当該部分は13分5秒頃からです）

# 11月に意見交換会を開催します

市議会では市民の声を聴き、より良い議会を目指してさまざまな形で対話の場を設けています。令和7年度は、地域での様々なイベントで自由に対話をする広聴活動「シギトーク」と、テーマを持って皆様と意見を交わす「意見交換会」を市内3ヶ所で開催します。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 令和6年度意見交換会の様子



出張議会 (富士山すその花火まつり)



意見交換会 (須山地区研修センター)



意見交換会 (東西公民館)

## 令和7年度のスケジュール

### 意見交換会

「投票率」と「議員のなり手」市民が政治に参画したくなる仕組みづくり、がテーマです。

- ①11月16日 (日) 10:00~11:45 生涯学習センター
- ②11月20日 (木) 19:00~20:45 裾野市役所 401会議室
- ③11月21日 (金) 19:00~20:45 須山地区研修センター

### 広聴活動 シギトーク

各地区のコミュニティまつりなどにブースを設置し、議員とざっくばらんに対話します。

出張開催予定

7月26日 (土)	須山地区夏まつり <sup>済</sup>
11月2日 (日)	東地区コミュニティ祭
11月2日 (日)	西地区コミュニティまつり
11月9日 (日)	深良地区コミュニティまつり
11月22日 (土)	富士山すその花火まつり
11月23日 (日)	富岡地区コミュニティ祭り

- ★議員は居住地区に関わらず、可能な範囲で出席します。
- ★開催時間などは、催事主催者と調整の上決定します。
- ★予定は変更の可能性があります。

## いただいたご意見の取り扱い

いただいた意見

ヒアリングシート  
皆さまの意見を議員が書き留めたもの

アンケート  
参加者が記入したアンケート

ワークショップまとめ  
グループワークでまとめた模造紙

振り返り

### 広報広聴委員会

各種意見を全員で読み、委員会で協議する。後日返信を要する意見や常任委員会などで協議すべき意見などの振り分けをする。

協議・検討

総務委員会

厚生文教委員会

産業建設水道委員会

議会運営委員会

広報広聴委員会

# 全国市議会議長会表彰



長年にわたって議員活動を続けられた3名に対し、表彰伝達式が行われました。

右 井出 悟 議員 10年  
中央 賀茂博美 議員 15年  
左 中村純也 議員 10年

## 傍聴いただきありがとうございます

6月定例会は38人の方が傍聴されました。いただいたご意見の一部を紹介します。

行政側に複数名の女性がいるのは初めてなのでやっとここまで来たかと思いました。

70代 男性

老人クラブへ参加意欲がわくようにしてほしい。三者での話し合いの結果に期待します。

70代 男性

市の協力、指導をいただいて老人会の発展に努力していきたいという思いを強くしました。

70代 男性

部活の表彰関係を各団体、協会における全国表彰などアンテナを高くしてほしい。

60代 男性

## 令和7年9月定例会(予定)

※予定は変更する可能性があります。

8月28日	木	本会議	10:00～	9月10日	水	予算決算委員会	13:30～
9月1日	月	本会議	10:00～	9月11日	木	予算決算委員会 (総務分科会)	9:00～
		予算決算委員会	本会議終了後	9月12日	金		
9月2日	火	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	9月16日	火	本会議	10:00～
9月3日	水	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～	9月17日	水	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00～
9月4日	木	予算決算委員会 (産業建設水道分科会) 産業建設水道委員会	9:00～	9月18日	木		
9月5日	金	予算決算委員会 (現地視察)	13:30～	9月19日	金	予算決算委員会 (産業建設水道分科会)	9:00～
9月8日	月	本会議(代表質問)	10:00～	9月22日	月		
9月9日	火			9月24日	水	本会議(一般質問)	10:00～
				9月25日	木		
				9月26日	金	本会議(一般質問)	10:00～
						予算決算委員会	本会議終了後
				10月1日	水	本会議	10:00～

議会だよりすそのでは、誰もが「見やすく、読みやすい」ように細かい部分に配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059  
Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839 (直通)  
印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム